

台風、大雨が来る!! 避難準備できていますか？

☎ 危機管理課 (防災センター 2階) ☎ 0538-37-4903 FAX 0538-32-0177

近年全国各地で、大雨による災害が発生しています。7月5日(木)から発生した西日本を中心とする豪雨では、河川の氾濫や土砂崩れなどにより、多くの方が被害を受けました。これから本格的な台風シーズンとなるこの時期、市内でも被害が発生しないとも限りません。台風など自然災害から自分や家族を守るために、日ごろから災害に備えることが大切です。

防災情報確認

■ハザードマップを確認

市が公開しているハザードマップを確認し、浸水や土砂災害の危険性の高い場所を確認しましょう。避難場所や避難経路も確認しておきましょう。

■気象情報などを確認

風雨が強まってきた際には、テレビやラジオからの気象情報に加え、いわたホットラインなどで、市からの避難情報を各自で確認することが大切です。

避難するときの注意

■明るい時間に複数人で避難

夜間の避難は危険なため、できるだけ明るい時間に複数人で避難しましょう。

■水や食料を準備

避難の際は、水や食料をリュックサックなどに入れて避難しましょう。



■近くの安全な場所へ避難

避難場所に移動することが困難な場合は、近くの頑丈な建物などに避難しましょう。自宅にとどまる場合には、できるだけ高い階の斜面から離れた部屋に避難しましょう。



危険な箇所に近づかない

■河川や用水路に近づかない

大雨時に河川や用水路に近づくのは危険なので、やめましょう。



※アンダーパスに近づかない

局地的に激しく雨が降ると排水処理能力を超え、あっという間に冠水します。車両が水没し、車内に取り残される事故が発生しています。※鉄道や立体交差の下の道路

■急な斜面には近づかない

土砂災害が、いつ・どこで・どの程度の規模で発生するのか予測することは困難です。右のようなときは、速やかに斜面から離れた場所に避難しましょう。



同報無線放送が
風雨で聞きづらい、聞き逃した...

そんなあなた…、今すぐ

いわたホットラインへ登録!

同報無線の放送内容を「いわたホットライン」であなたの携帯電話にお知らせします。

- ・文字のため情報を正確に把握できます
- ・何回も確認できます

【登録方法】

entry@hotline.city.iwata.shizuoka.jp に空メールを送信 (件名、本文なし)。または右記の2次元バーコードをご利用ください。



登録方法に関するお問い合わせは「コールセンター」フリーダイヤル ☎0120-670-970 午前9時～午後6時 (平日のみ) へ

▼家屋の浸水状況を調査する派遣職員



被災地へ職員を派遣
市では災害支援のため、広島県呉市へ職員を派遣し、避難所での物資の仕分けや被災家屋の調査などの支援を行っています。派遣職員は「人手不足で物資の仕分けや各家庭の土砂の除去まで手が回らない状況でした。ハザードマップなど防災情報の事前周知の重要性を改めて感じました」と被災地の状況と防災情報の重要性を語っています。

子どもから大人まで、みんなで踊ってたのしっぺい♪

「しっぺい音頭」アニメーション完成

商工観光課 (西庁舎1階) ☎0538-37-4819 FAX 0538-37-5013



前作から5年、今年7月、ついに待望の新アニメーション「しっぺい音頭」が完成しました。

おじいちゃんも
楽しそう♪

しっぺいがマッチョに？

なにこのマユゲ!

「しっぺい音頭」を元気に踊っています。その様子は、YouTubeでもご覧いただけます。

7月からSBSテレビで土曜朝に放送中の番組「しっぺいと踊ろう」では市内の園児たちが「しっぺい音頭」を元気に踊っています。その様子は、YouTubeでもご覧いただけます。

「しっぺい音頭」は磐田の夏の新定番

親しみやすく、みんなで踊れる盆踊り曲を目指し、誕生したのが「しっぺい音頭」です。子どもたちを中心に「ペペペい！」のダンスとともにすでに大人気市内各地で開催されている夏祭りでは、子どもから大人までみんなが一緒に踊っています。

7月からSBSテレビで土曜朝に放送中の番組「しっぺいと踊ろう」では市内の園児たちが「しっぺい音頭」を元気に踊っています。その様子は、YouTubeでもご覧いただけます。

磐田市イメージキャラクター「しっぺい」の初のアニメーション「ペペペいペペい！うれしっぺい！(以下、ペペペい)」がお披露目されたのが平成25年7月。あれから5年、待望の新アニメーション「しっぺい音頭」が発表されました。

「やっぱり」(株)DLE

アニメーションを制作したのは、磐田市出身の椎木隆太さんが代表を務める(株)DLE。前作「ペペペい！」のアニメーションも制作しています。

緊急告知

8月25日(土)のいわた夏まつり花火大会特設ステージで「しっぺい音頭」に参加すると、先着200名にオリジナルしっぺいグッズをプレゼント。イベントの詳細は、しっぺいオフィシャルサイト(25ページ)を見てね!



▲しっぺい音頭
アニメーション



▲しっぺいと
踊ろうの様子

地域に広がるしっぺい音頭 ボランティアが活躍

1月のしっぺいお誕生会でお披露目された「しっぺい音頭」の振り付けを、広く市民の皆さんに踊ってもらうため、4月に「しっぺい音頭ボランティア」が活動を開始しました。

自分たちが振り付けを覚えることから始め、輪になった時の動きを考え、現在は地域から依頼があれば出張して振り付けを教えています。ボランティアの皆さんは、8月25日(土)の「いわた夏まつり花火大会」で参加者と一緒に踊る予定です。



▲みんな熱心に練習に励んでいます

今年もダンスチームがいわたに集結！

磐田ダンスエボリューション2018



問 磐田文化振興会（文化振興課内） ☎ 0538-35-7133 FAX 0538-35-4310

- ▶ とき：10月28日(日)
 午前の部：午前10時3分開場 午前11時開演
 午後の部：午後 2時30分開場 午後 3時開演
- ▶ ところ：市民文化会館
- ▶ チケット料金：500円（9月1日(土)から一般販売開始）
 ※全席自由。チケットは午前・午後の各ステージごとに必要です
- ▶ チケット取り扱い & お問い合わせ
 磐田ダンスエボリューション運営事務局 ☎0538-35-9569
 磐田文化振興会 ☎0538-35-7133

磐田ダンスエボリューションとは
 磐田ダンスエボリューション（略してダンエボ）は、ダンスをやってみたい小学生や既にダンスをしている若者たち、高校のダンス部、ダンススタジオに所属する方が、市内外から集まり、日頃の練習の成果を披露するダンスイベントで、平成25年度から開催されています。

今年もアツいダンスで盛り上がる!!



盛り上がる!!

注目 しっぺいのステージ衣装に

ダンエボにはステージ衣装を着たしっぺいも登場します。今年のステージ衣装は、学校法人染葉学園グループ校の学生たちが制作してくれました。どんな衣装になるか注目です。



▲しっぺいを採寸する学生たち

ダンエボを写真で振り返る

ヤマハ発動機(株)や、ヤマハモーターソリューション(株)の写真部、磐田南高校ビジュアル部が撮影したダンエボで光り輝くダンサーたちの瞬間を切り取った写真を展示します。

◆ とき

11月13日(火)～12月1日(土)

午前9時～午後6時

※最終日は午後4時まで

◆ ところ

文化振興センターロビー

(二子宮東3-2)

医療の安全・安心を守るために

医療機関を適切に利用しましょう



☎健康増進課 (i プラザ 3 階) ☎ 0538-37-2011 FAX 0538-35-4586

暮らしに欠かせない医療

磐田市では、4人に1人が65歳以上の高齢者です。団塊の世代が75歳以上になる2025年には、3人に1人が65歳以上の高齢者になると予想されています。

高齢化が進行する中で、私たち一人一人が安心して快適に暮らすために医療は欠かすことができないものとなっています。

適切な医療を受けるために

病院を受診する際に、できるだけ設備の整った病院に行きたいと思うのは当たり前のことです。しかし、設備の整った大きな病院での診療を軽症の患者さんで占めてしまうと、緊急性の高い患者さんや重症の患者さんの診療に支障を来す恐れがあります。

必要な人が必要なときに適切な医療を受けられるように、次のことを心掛けましょう。

- ▼ かかりつけ医を持ちましょう
- ▼ 症状に応じて、病院・診療所を受診しましょう
- ▼ コンビニ受診を控えましょう

※コンビニ受診…軽症の患者が

「平日は休めない」などの個人的な理由で救急外来を夜間や休日を受診すること

受診の際に心掛けること

適切な医療を受けるために、受診の際には次のことを心掛けましょう。

- ▼ 医師や看護師などとよく相談し、治療法を決めましょう
- ▼ 分からないことは、医師や看護師などに質問しましょう
- ▼ 医師や看護師などに自覚症状と病歴を伝えましょう
- ▼ 医師や看護師などには、その後の変化も伝えましょう

受診した際には、医師や看護師など医療従事者へ感謝の気持ちを伝えましょう。

健康診断を受けましょう

自分のからだを医療に任せるのではなく、自己管理することも大切で、毎年健康診断を受け、自分の体の調子を把握するとともに、病気の未然の発見に努めましょう。



夜間・休日の急な発病は磐田市急患センターへ

磐田市急患センター（上大之郷51）は開設6年目を迎え、毎年、市内の救急患者の3分の1程度にあたる約1万人の方が利用されています。



同センターは、医療機関の診療時間外となる休日や夜間の急な発病やけがなど、手術や入院の必要のない比較的軽い症状の患者さんの応急処置を行う一次救急医療施設です。磐田市医師会の協力を得ながら運営していますが、当番の医師は毎日異なり、医師によって専門の診療科は異なります。全ての病気を同センターで診ることは困難なため、急を要さない場合は、平日の日中にかかりつけ医への受診をお願いします。同センターの診療時間、診療科目は21ページ「夜間・休日急患診療」をご覧ください。

今後も皆さんが安心して安全な医療を受けられるよう、一人一人が正しく医療機関を利用し、地域の医療を守っていきましょう。

☎磐田市急患センター ☎ 0538-32-5267 (診療時間内のみ)

～市民と医療と行政の橋渡し～

「地域医療いわた」

「地域医療いわた」は、地域医療を支えるため、医師や看護師への「ありがとうメッセージ」の募集、「健康維持増進」や「看取り」に関する講座の開催など、市民と医療と行政の架け橋となる活動をしています。

活動に関するお問い合わせは、以下にご連絡ください。



◀ 医師や看護師に感謝の気持ちを伝えましょう

☎地域医療いわた (代表：三輪)

☎ 0538-36-1890

身近な相談相手・見守り役

地域をつなぐ 民生委員・児童委員

「ご存知ですか？ 民生委員・児童委員

「民生委員」は、厚生労働大臣が委嘱する非常勤特別職の公務員で、無報酬で活動しています。任期は3年ですが、再任が可能です。また、全ての民生委員は、「児童委員」を兼ねています。そして、一部の児童委員は、児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」として活動しています。磐田市では327人が活躍しています（平成30年6月末現在）。

どんな活動をしているの？

乳幼児から高齢者まで、誰もが安心して暮らせるよう、生活上の悩みや心配事など、担当地域の相談に広く応じています。相談内容によって、適切な専門機関を紹介するなど、必要な支援への「つなぎ役」となります。また、定期的な訪問などを通じて、高齢者や障がい者世帯、子どもたちの見守りもしています。

このほか、行政の依頼により、担当区域の状況調査などに協力したり、地域の課題解決や支援に取り組むため、研修会などで必要な知識の習得に努めたりしています。

問 福祉課（iプラザ3階）

TEL 0538-3714814
FAX 0538-371635

秘密は守ってもらえるの？

委員には、法により守秘義務が課せられています。委員活動で知り得た情報は、退任後も変わらず守る義務があります。相談内容や個人の秘密を漏らすことはありません。お気軽にご相談ください。

ひとりで悩んでいませんか？

家族の介護のことで相談したい

初めての子育てで心配…誰に相談したらいいの？

ひとり暮らしで心細い…何かあった時にどうしよう

民生委員・児童委員が、必要な支援への「つなぎ役」になります！

※お住まいの地域を担当する民生委員・児童委員が分からない場合は、福祉課生活支援グループへお問い合わせください

健康なわたし・健康長寿を目指して

9月15日は老人の日、15日～21日は老人週間です

問 福祉課（iプラザ3階）

TEL 0538-3714831
FAX 0538-3716495

昭和26年に「としよりの日」としよりの週間」が始まりました。これが、世論を高める力となり、全国各地でさまざまな運動が展開され、平成13年の老人福祉法の改正で9月15日が「老人の日」、同月21日までが「老人週間」と定められました。

平均寿命が男女とも80歳を超え、高齢者を取り巻く環境は大きく変化しています。60歳を過ぎても現役で仕事をされている方、子ども達の登下校の見守り活動をされている方など、積極的に地域との関わりを持ち、

ボランティア活動などをされている方が増えています。また、地域では交流センターを中心に、講座やサークル、イベントなど、年間を通してさまざまな地域活動が行われ、老若男女の交流が育まれています。

市民一人一人が、生き生きと安心して暮らせるよう、多年にわたり地域や社会に尽力してこられた高齢者を敬い、地域のみんなでさまざまな地域活動を進めていきましょう。

健康とは・・・

「健康は幸せの源であり、生涯を通じて健康で生きがいを持ち、幸せな生活を営んでいる」という考え方による造語です。健康には、自ら健康で自立した生活ができるように努めることが大切です。



平成30年度の市内の長寿の状況

喜寿（77歳） 1,872人（男904人、女968人）
米寿（88歳） 867人（男315人、女552人）
百寿（100歳） 47人（男10人、女37人）
100歳以上118人（男20人、女98人）

※上記は本年度内に年齢に達する方

【最高年齢 男105歳 女107歳】

※最高齢者は平成30年8月1日現在

中小企業の課題解消を支援する

専門家派遣制度を開始します

専門家派遣制度とは

中小企業などを取り巻く経営課題は、「事業承継」、「経営革新」、「経営改善計画」など多岐にわたり、これらの多様なニーズに応えるためには、専門家による伴走型支援が必要です。

市では、中小企業支援の一環として専門家を招き、適切な指導・助言をいただく専門家派遣事業を開始します。経営課題に直面する中小企業の皆さん、ぜひご利用ください。

▼対象者

- ・市内に事業所を有する中小企業の方
- ・磐田商工会議所または磐田商工会の会員企業

▼対象事業

- ・事業承継、第二創業、経営革新、経営改善計画など事業経営に関すること
- ・ものづくり補助金、小規模持続化補助金、創業補助金、小規模経営力向上事業補助金等補助金に関すること

問 商工観光課（西庁舎1階）

☎ 0538-37-4819
FAX 0538-37-5013

▼その他

- ・派遣は、1企業につき1テーマとし、5回まで
- ・経費の3分の1は、企業負担となります

▼申し込み

本事業は、磐田市商工会が窓口となり専門家の仲介をします。申し込みは、電話でお近くの商工会へ。

○磐田市商工会問い合わせ先

本所 ☎ 0538-36-9600
福田支所 ☎ 0538-58-0101
竜洋支所 ☎ 0538-66-2524
豊田支所 ☎ 0538-36-0121
豊岡支所 ☎ 0539-62-2266



磐田市U-Jターン就職促進事業 大学生などのU-Jターン就職を応援します！

問 商工観光課（西庁舎1階）

☎ 0538-37-4819
FAX 0538-37-5013

▼内容

市では、県内だけでなく、首都圏・中京圏など県外の大学などに通う学生の皆さんを対象に、市内企業への就職に必要な情報提供から就職マッチングまでをサポートする「磐田市U-Jターン就職促進事業」を行っています。

魅力発見フェアin名古屋

▼とき

来年2月13日(水)

▼ところ

名古屋国際会議場（愛知県名古屋
市熱田区熱田西町1番1号）

▼内容

企業・官公庁約40社が出席し、業界説明と磐田地域で「はたらく・くらす魅力」を発信します。

いわた・ふくろい就職フェア

▼とき

来年4月上旬

▼ところ

アミューズ豊田

▼内容

磐田市・袋井市内外の企業が多数参加し、採用担当者から直接話を聞くことができ、多くの企業と出会う県下最大級の合同企業説明会です。

就職情報いっぱい イベントに参加しよう！

イ



▲専用サイト

就活生を対象にした企業説明会・セミナーなどのイベントを中心に、今後就職活動を行う学生の皆さんの企業研究イベントも予定しています。詳しくは検索サイトで「磐田de」で検索、または次の2次元バーコードから専用サイトをご覧ください。

産業振興フェアinいわた

▼とき

11月9日(金)・10日(土)

▼ところ

アミューズ豊田（上新屋304）

9月10日は「屋外広告の日」です その看板、大丈夫？

屋外広告物は、街を彩り、さまざまな情報を与えてくれます。しかし、適切な維持管理がされなかったときは、人に被害を与えるものにもなりかねません。

高まる事故のリスク

屋外広告物は、風や雨、強い日差しなどの厳しい自然環境にさらされています。

きれいに見えても、気付かぬうちに部材の腐食やゆるみ、劣化が進み、落下、破損、倒壊などの事故が生じ、取り返しのつかない事態を招くことがあります。



▲内照式看板内部の腐食 ▲看板底部の留め具の破損



▲柱根元のサビを放置し、倒壊 ▲看板本体からポールへの汚ダレ

危険サインのセルフチェック

- 取付（支持）部分のサビ、腐食
- 主要部材の変形、サビ、腐食
- ブラケットからのサビの汚ダレ
- 看板の傾き
- パネル板のひび、破損
- パネル板のがたつき、外れかけ
- 表示面の汚染、変色、剥離
- 照明の正常点灯
- 照明器具の傾き、外れかけ
- 部材・部品の欠落



※地震や大型台風の後などは、屋外広告業者に臨時点検を依頼しましょう

屋外広告物の設置にはルールがあります。詳しくは、磐田市ホームページをご覧ください。か都市計画課までお問い合わせください。

屋外広告物のルール

「危険サイン」を見つけたら、屋外広告業者に点検や補修などを依頼しましょう。早期対応が事故を防ぎます。

定期的な点検で安全管理を

看板事故の未然防止のため、定期的に点検を行い、安全管理に努めましょう。

☎ 0538-3714907
FAX 0538-3612459

☎ 0538-3712702
FAX 0538-3715565

美しく住みやすいまちへ

なくそう！不法投棄

不法投棄は、ごみを集積所や処分場に出すなどの定められたルールに従わず、道路や河川、私有地などにみだりに捨てる行為です。レジ袋などの少量のポイ捨ても不法投棄にあたります。

不法投棄は犯罪です

不法投棄をした場合は、5年以下の懲役もしくは、1千万円以下（法人の場合は3億円以下）の罰金、またはその両方が科せられます。

不法投棄対策

市や地域などでは、不法投棄を未然に防止し、投棄物を回収するため、次のような活動を行っています。

- ▼ 不法投棄で困っている方へ啓発看板の貸し出し、投棄されやすい場所へ啓発看板の設置
- ▼ 地域と協力し、市全域で年2回、環境美化活動を実施
- ▼ 市職員や委託業者による不法投棄ごみの回収や監視パトロール
- ▼ 環境美化指導員やまち美化パートナー、ボランティアの方などの協力による監視や巡回
- ▼ 悪質な不法投棄や不法投棄防止パトロールなどは、磐田警察署と連携し対応

※市から磐田警察署へ提供した不法投棄情報によって、投棄者が特定された事例もあります

不法投棄は、草木が茂っていたり、物が野積みなどにされていたりする場合、管理が行き届いていない場所にある傾向にあります。

市では、私有地に捨てられた不法投棄ごみの回収をすることができません。土地の所有者や管理者の方は、不法投棄をされないように、日頃から草刈りやフェンスを設置するなど、適切な管理をお願いします。

不法投棄をしている人を見つけたら

「日時」や「場所」「投棄者の特徴」「車両のナンバー」などを記録してください。その後、環境課または磐田警察署（☎0538-3710110）へ連絡をお願いします。

なお、投棄者との接触は危険ですので避けてください。

「自分さえ良ければ」というマナーを欠いた不法投棄は、まちの景観を損なうだけでなく、住んでいる人々の心も傷つけてしまいます。ごみの不法投棄は絶対にやめましょう。

ラグビーワールドカップ2019™

世界の強豪チームがエコパにやってくる



2019年9月20日(金)～11月2日(日)に日本でラグビーワールドカップ(以下、RWC)が開催されます。県内ではエコパスタジアムで4試合が行われるほか、磐田市と掛川市では、右の3カ国のチームが大会期間中にキャンプを行うことが決定しました。

市内では、この大会を盛り上げるためにさまざまな取り組みを行っています。この大会が日本にやってくるのは、「一生に一度」かもしれません。世界レベルの戦いをその目で、その耳で、その肌で感じてみませんか。

アイルランド代表
IRELAND

オーストラリア代表
AUSTRALIA

ロシア代表
RUSSIA

掛川市・磐田市合同
公認キャンプチーム決定!

エコパスタジアム開催試合

	日本	V		アイルランド		来年 9月28日(土) 午後4時15分～
	南アフリカ	V		イタリア		来年10月 4日(金) 午後6時45分～
	スコットランド	V		ロシア		来年10月 9日(水) 午後4時15分～
	オーストラリア	V		ジョージア		来年10月11日(金) 午後7時15分～

チケットのお申し込みはこちら

- ◎一般抽選販売による通常チケット申込期間
9月19日(水)～11月12日(月)
- ◎抽選結果発表日
11月26日(月)
- ◎申し込み
チケット販売公式ホームページから。
(購入にはインターネットからのID登録が必要です)
- ◎その他
支払期間などの詳細は、チケット販売公式ホームページをご覧ください



ラグビーワールドカップ チケット

検索

▲チケット販売公式ホームページ

◎スポーツ戦略室(本庁舎2階)
☎ 0538-37-2116 FAX 0538-37-5034

RWCを磐田から盛り上げよう!

1.英会話教室in向笠交流センター【5/8(火)～】

外国人観光客などに自慢の故郷「いわた」を案内できるように、全6回の英会話教室を開催しました。約20人が参加し、英語で市のPRに挑戦しました。



2.国際理解集会in東部小学校【6/28(木)】

2019年のRWCを主なテーマとして開催し、全校児童約800人が市職員からラグビーのルーツや大会の概要を学びました。

3.ラグビー講座in西貝交流センター【7/4(水)】

ヤマハ発動機ジュビロから講師を招き、約30人の参加者がRWCの歴史やラグビーのルール、魅力を学びました。



優勝トロフィーが磐田にやってくる!

全国12都市を巡回するRWCポップアップミュージアムが、9月15日(土)、16日(日)にららぽーと磐田で実施されます。また、期間中(どちらか1日)、優勝トロフィー「ウェブ・エリス・カップ」が県内初披露される予定です。

